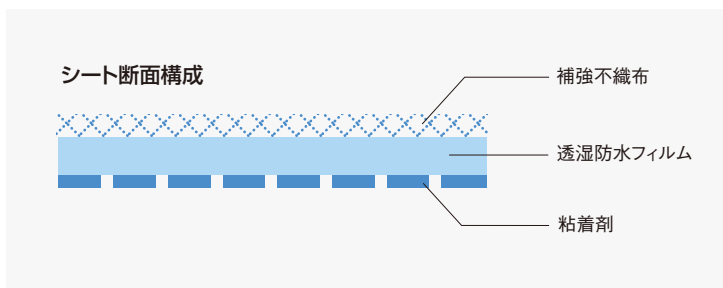


3 透湿イージーコート

- 透湿性があるので、万が一水が浸入してしまっても、湿気を逃がすことが可能です。
- カビや蒸れ、合板変色の発生を抑えることができます。
- 仕上げ材施工時の下張材乾燥時間を短縮できます。



商品詳細

イージーコートDX / イージーコートRE / 透湿イージーコート 規格

呼称	規格	コード	単品価格(巻)	梱包価格	梱包内容	バラ出荷
1 イージーコートDX	30 巾1m×長さ30m×厚さ0.13mm	ECDX30	¥14,600	¥14,600	1巻入	×
	50 巾1m×長さ50m×厚さ0.13mm	ECDX50	¥22,100	¥22,100		
2 イージーコートRE	30 巾1m×長さ30m×厚さ0.12mm	ECRE30	¥9,600	¥38,400	4巻入	○ 1巻単位
	50 巾1m×長さ50m×厚さ0.12mm	ECRE50	¥15,800	¥63,200		
3 透湿イージーコート	30 巾1m×長さ30m×厚さ0.13mm	ECTS30	¥16,500	¥66,000		

ご発注に関する注意事項      の色が付いた商品はバラ出荷対応いたします。ただし、1オーダーに正梱が含まれている場合についても梱包手数料として、¥2,000別途申し受けます。

⚠ 注意

保管時のご注意

- 現場で保管する場合は、水で濡れないように注意してください。

施工時のご注意

- イージーコートは床下張材専用ですので、床下張材以外に使用しないでください。
- 気温が氷点下の場合、施工をしないで下さい。
- 撥水コート剤など、薬剤を塗布した合板にはイージーコートを使用できません。イージーコートが貼り付かないことがあります。貼り付け面に薬剤を塗布する場合はイージーコートを剥がした後に行ってください。
- 施工前に床面のゴミやホコリを取り除き、釘などの突起物がないことを確認してください。墨出しは必ずイージーコートを貼る前に行ってください。
- 施工は必ず貼り付け面が完全に乾いている時に行ってください。貼り付け面が乾いていない時の施工は、イージーコートが付きにくくなります。施工前日に雨が降った場合や、施工中に雨が降ってきた場合には作業を中止し、貼り付け面が完全に乾いたことを確認してから作業をしてください。
- イージーコートはしっかりと合板の全面に圧着してください。(特にイージーコートREや透湿イージーコート)  
合板への圧着が不足していると、シートが剥がれ雨水が浸入するおそれがあります。
- イージーコートに張力がかけられないようにシート全面を手でしっかりと押さえながら、シワ・空気が入らないように貼り付けてください。  
シワや空気が入っていると後で剥がれることがあります。
- 貼り始め端部や貼り終わり端部および幅方向の両端部は、合板小口面から雨水が浸入しないように側面に長めに折り込んで固定してください。
- 柱や配管廻りでイージーコートをカットする場合は、切り口部は強めの力で木目の凹凸に沿うように密着させてください。  
雨がかけやすい箇所には、出来るだけこの上に重ねてシートを貼り、配管などの突起部分には、立ち上がるように貼り付け、雨水を浸入させないでください。
- イージーコートどうしの重ね合わせは100mm程度を確保してください。  
環境条件(強風・冬季の霜など)により、重ね合わせ部が密着しにくい場合がありますが、その場合は養生テープを貼るなどして密着させてください。
- 貼り終わったらモップ等で全面をまんべんなくしっかりと押さえてください。  
貼り付け面に防虫処理が施されている場合はイージーコートが付きにくいので、平板で端部を押さえてください。
- イージーコートが破れた場合は必ず補修をおこなってください。
- イージーコートの表面に、降雪、霜、降雨後の凍結などが発生した場合は、表面が滑りやすくなるため作業を中止してください。表面状態の回復を確認した後、作業を行ってください。
- 製品に継ぎ目が入っている場合がありますが、機能上の問題はございません。
- 貼り付け面が乾いていない状態で施工された場合や合板小口などに雨水が浸入した場合、合板にカビが生えたり、合板が乾燥する際に水染み跡が残ることがあります。
- 床仕上げ材の施工前には必ずイージーコートを剥がしてください。
- 雨が続く等天候状況によっては透湿イージーコートを施工した合板であっても乾燥しにくい場合があります。
- イージーコートは丁寧に剥がしてください。合板表面が剥がれたり、合板に粘着剤が残ることがあります。透湿イージーコートの場合は合板に透湿防水フィルムが残ることがあります。
- 合板の表面状態、貼り付け方や貼り付け後の状況によっては、イージーコートを丁寧に剥がしても、糊残りや合板の表面が剥がれる場合があります。